

雇用ニュース

2024年9月



「霞ヶ浦 どうぶつとみんなのいえ」7/31グランドオープン！ 行方市商工観光課提供

◇◇ 雇用に関するご相談はハローワークへ！ ◇◇

－ おもな内容 －

- ・ 県内の雇用情勢 2
- ・ 日本放射線エンジニアリング株式会社を「ユースエール認定企業」として認定しました！ 3
- ・ 年取の壁対策として労働者1人につき最大50万円助成します～キャリアアップ助成金～ 4
- ・ ハローワーク便り 4～7
(ハローワーク常陸大宮は、高校3年生を対象に「企業説明会」を開催しました！)
(ハローワーク水戸では、「バス運転体験会&会社説明会」を開催しました！)
(ハローワーク土浦は、求人者向けのセミナーを開催しました！)
(ハローワーク常陸鹿嶋は、「介護の仕事体験説明会」を開催しました)
(ハローワーク常陸鹿嶋は、「なめがたエリアテレビ」に番組出演しました)
- ・ 茨城県雇用関係主要指標 8

茨城労働局職業安定部

ホームページアドレス <https://jsite.mhlw.go.jp/ibaraki-roudoukyoku/>

県内ハローワークは、関係機関と連携して各種イベント開催中！

⇒P4～7のハローワーク便りをご覧ください。

県内の雇用情勢

令和6年7月 有効求人倍率 1.31倍

「県内の雇用情勢は、求人が求職を上回って推移しているものの、改善の動きが弱まっている。引き続き、物価上昇等が雇用に与える影響を注視していく必要がある。」

新規求人の動き

①新規求人数	16,674 人
前年同月比	3.1 %減 3 か月連続の 減少
・フルタイム	10,504 人 前年同月比 2.7 %減
・パートタイム	6,170 人 前年同月比 3.8 %減
②主要産業別の増減	
増加:	宿泊業、飲食サービス業(前年同月比68.6%増) サービス業(他に分類されないもの)(前年同月比7.4%増)
減少:	医療、福祉(同8.5%減) 製造業(同11.8%減) 生活関連サービス業、娯楽業(同19.5%減)

新規求職の動き

①新規求職者数	7,574 人
前年同月比	6.4 %増 2 か月ぶりの 増加
・フルタイム	4,791 人 前年同月比 4.8 %増
・パートタイム	2,783 人 前年同月比 9.2 %増
②年齢別の状況(常用求職者)	
・34歳以下の申込状況	1,813 人 前年同月比 2.5 %減
・60歳以上の申込状況	2,164 人 前年同月比 16.7 %増

※ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。

茨城県の有効求人倍率全国順位

茨城県	1.31 倍	前月に比べて	0.03 ポイント下降	(全国 13 番目)
全国	1.24 倍	前月に比べて	0.01 ポイント上昇	

雇用保険の取扱状況

雇用保険受給資格決定件数	2,263 件	前年同月比	12.1 %増	2 か月ぶりの 増加
雇用保険受給資格者実人員	9,471 件	前年同月比	4.6 %増	2 か月ぶりの 増加
雇用保険被保険者				
資格取得者数	10,869 件	前年同月比	3.0 %増	3 か月ぶりの 増加
資格喪失者数	11,286 件	前年同月比	8.6 %増	3 か月ぶりの 増加
うち事業主都合離職者数	740 件	前年同月比	1.5 %増	3 か月連続の 増加



日本放射線エンジニアリング株式会社を 「ユースエール認定企業」として認定！



日本放射線エンジニアリング株式会社
代表取締役社長 齊藤 玲子 氏

日立公共職業安定所
所長 永井 通容

茨城労働局は、若者雇用促進法に基づく「ユースエール認定企業」として、令和6年7月23日付で、日本放射線エンジニアリング株式会社【日立市、代表取締役社長 齊藤 玲子】を認定し、認定通知書を交付しました。茨城県では、本制度による認定は23番目となります。

茨城労働局では、若者の採用・育成に積極的で雇用管理の状況などが優良な中小企業を認定する「ユースエール認定制度」を広く周知していくとともに、認定企業の円滑な採用を支援し、若者とのマッチング向上を図っていきます。

『日本放射線エンジニアリング株式会社』ってどんな会社？



事業内容：放射線測定器の開発・設計・製造・試験・検査・保守

ユースエール認定企業のメリット

対象：常時雇用する労働者が300人以下の事業主

- ① ハローワークなどで重点的 PR を実施
「若者雇用促進総合サイト」に認定企業として掲載
- ② ユースエール認定企業は、就職面接会への参加が可能
- ③ 自社の商品、広告などに認定マークの使用が可能
- ④ 日本政策金融公庫による融資制度
- ⑤ 公共調達における加点評価



※その他、認定基準や制度の詳細については、厚生労働省のホームページを参照してください。
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000100266.html>



※ 愛称「ユースエール」の解説

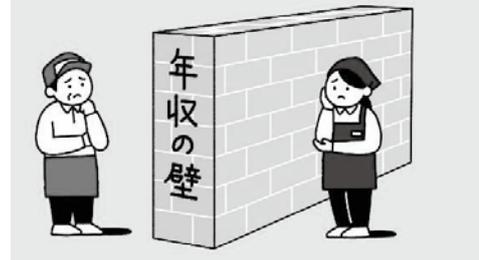
若者 (youth) を応援する (yell を送る) 事業主というイメージを表現しています。

事業主の皆さまへ

年収の壁対策として、キャリアアップ助成金は、労働者1人につき
最大50万円助成します！

年収の壁対策の取り組みを行うことで、

労働者にとっては、「年収の壁」を意識せず働くことができ、
社会保険に加入することで、**処遇改善につながる！**



出典：政府広報オンライン (<https://www.gov-online.go.jp/media/commercials/202312/video-270966.html>)

○キャリアアップ助成金の詳細については、都道府県労働局またはハローワークまでお問い合わせください。

○働き方改革推進支援センターでも助成金に関する相談を受け付けています（無料）。

○「年収の壁突破・総合相談窓口」（コールセンター）にもご相談いただけます。

0120-030-045 受付時間 平日 8:30～18:15
(土日、祝日、年末年始を除く)



厚生労働省公式 HP

●ハローワーク便り●

ハローワーク常陸大宮は常陸太田市と共催して 高校3年生を対象に「企業説明会」を開催しました！

ハローワーク常陸大宮では、常陸太田市と共催して、7月3日（水）太田西山高校、7月18日（木）常陸大宮高校において、就職を希望している高校3年生を対象に、企業説明会を開催しました。

説明会では、常陸太田市内の企業11社が参加して、各教室にブースを設けて、各企業が15分の説明を4回行い、生徒は興味を持った企業のブース（教室）を訪問し、企業の概要や仕事の内容について説明を受けました。

参加した生徒からは「市内の企業について知ることができた」、「色々な会社を知ることができ視野が広がった」など、前向きな感想を聞くことができ、生徒の仕事理解につながるとともに、地元企業の魅力を伝える良い機会となりました。



ハローワーク常陸大宮では今後も各自治体と連携し、学生の就職支援及び地元企業魅力発信を積極的に行って参ります。

ハローワーク水戸では、茨城交通(株)と共催で 「バス運転体験会&会社説明会」を開催しました！

ハローワーク水戸では、8月12日(月)に茨城交通(株)と共催で「バス運転体験会&会社説明会」をドライビングスクール那珂にて開催し、総勢35名の参加がありました。

はじめに、茨城交通株式会社の沿革、運転手の1日の業務、キャリアパス等について会社から説明をいただきました。

運転体験では、3台の中型ATバスが用意され、指導担当が傍らにつきながらの運転となりました。まずは指導担当が模範運転を行い、教習所のコースを1周する中で、ブレーキ感覚の確認、次のバス停の案内アナウンスボタンの操作、そして仮想バス停を使用しての乗客乗降に係る操作などを体験しました。

大型免許未取得で初めて運転される方が多かったので、最初は皆緊張の面持ちでしたが、体験を繰り返していくなかで「運転席にいざ座ると、見晴らしより先に飛び込んでくる情報量に圧倒された」、「ドアの開閉やブレーキの踏み方等、車外への注意はもちろん、車内にも注意を払うことがわかった」といった感想が聞かれました。

体験後、現役のバス運転手との座談会、質疑応答を経て和やかに無事終了となりました。

参加された皆さまは今回、バスの運転を体感したことでより深く知ることができたと思います。引き続き、応募につながるようフォローアップを行いたいと思います。

ハローワーク水戸では、今後もお仕事を探している方と事業所のマッチング支援を積極的に取り組んでまいります。



ハローワーク土浦は、求人者向けのセミナーを開催しました！

ハローワーク土浦では、令和6年8月7日（水）午前・午後の2回に分けて「求人者セミナー」を土浦労働総合庁舎3階の会議室で開催しました。午前・午後あわせて79事業所、93名に参加いただきました。

このセミナーは、求人者サービス強化の一環で、ここ数年マイページによるオンライン上の求人受理が中心となり、求人者との直接的なやり取りが希薄になりがちな状況にあるなか、求人事業所とハローワーク担当者との関係づくりのきっかけや少しでも親しみを持ってもらうことも目的として開催しました。

セミナーは、求人に関するものだけに留まらず、人材確保後の職場定着についても視野に入れた内容とし、外部機関と連携を図り、茨城キャリア形成・リスティング支援センターと一般財団法人日本国際協力センター（JICE）を講師として招聘しました。

セミナーの議題は主に3つで、それぞれ40分の計2時間程度としました。はじめにハローワークの求人担当者から「求人充足のためハローワークができること」、次にリスティング支援センターの鈴木制度普及推進員から「若手社員の職場定着について」、最後に JICE 多文化共生事業部長の永山氏による「外国人従業員とのコミュニケーションのコツ」のテーマでお話しいただきました。

「求人充足のためハローワークができること」では、全国の好事例から有益と思われるアンケート集計、リーフレットを使いながら、求職者は求人条件だけでなく仕事内容の充実を求めていることや、ハローワーク土浦からの求人条件を見直しの提案、アドバイスが充足に繋がった事例を取り上げて説明を行いました。



茨城キャリア形成・リスティング支援センターからは「若手社員の職場定着」という議題で、新入社員のスピード退職をはじめ巷で話題となっているテーマで、先行き不透明な現代において、若者は想像以上に不安で自信がない、そのことを表現するスキルも乏しく、同僚や上司にその悩みや不安も見せず何事もなかったかのように休職や退職してしまう。その前提に立って、過去の経験則からではなく、思考を止めずに「だとしたら」と先輩の自分が問い続けることや、若手社員が話しやすいと関係づくり、間違っても教えてもらえる安心感を与えることが重要であると説いていました。また、自分自身を振り返るツールとしてジョブカードとキャリアカウンセリングが役立つとの説明がありました。

JICE からは「外国人従業員とのコミュニケーションのコツ」と題し、JICE では外国人就労・定着支援事業として日本語コミュニケーション研修を定住外国人等を実施していますが、その知見を通じて得られた、日本で働く外国人が一番理解しやすい言語は英語ではなく日本語であること、和製英語は相手の全く伝わらないこと、「やさしい日本語」をベースとしたゆっくりと平易な内容を短く最後まではっきり話すことなどを資料に基づき説明いただきました。

研修後、参加事業所からアンケートをいただいたところ、8割以上が役に立ったと回答をいただきました。また、説明者側の JICE からは「普段は外国人に特化した内容のセミナーがほとんどだが、それ以外の内容も含まれるものだったので外国人雇用をしていない事業所にも説明ができて新鮮だった」との感想をいただきました。

ハローワーク土浦では、今後も求人者と積極的に関わりを持って、求人充足サービスをさらに強化していきます。

ハローワーク常陸鹿嶋は、社会福祉法人常山会、行方市、茨城県福祉人材センターと「介護の仕事体験説明会」を開催しました。

令和6年8月30日(金)、ハローワーク常陸鹿嶋は社会福祉法人常山会、行方市、茨城県福祉人材センターと「介護の仕事体験説明会」を開催しました。

本説明会は介護業界への理解促進やマッチングを目的として開催し、当日は介護の仕事に興味がある方や、実際に介護業界に就職を考えている方など22名の方に、台風10号の影響による悪天候に関わらず参加していただきました。

当日は、認知症の女性とその孫に寄り添う施設職員の姿を描いた動画の視聴や、会場でもある社会福祉法人常山会 特別養護老人ホーム玉寿荘の施設見学、実際にこの施設で働かれている職員の方による介護体操の体験や体験談の発表などを実施し、終始和やかなムードで行われました。

終了後には「実際に介護業界に興味を持つことができた」、「この施設で働きたい」などの声を参加された求職者の方からいただくことができました。

ハローワーク常陸鹿嶋では、今後も地方自治体と連携しながら、人手不足分野へ、多くの方に興味を持っていただけるイベントを開催し、業界への理解促進や、企業と求職者のマッチングに努めてまいります。



【体験談を話される玉寿荘の職員様】

ハローワーク常陸鹿嶋は、「なめがたエリアテレビ」に出演し、主に雇用保険制度について周知広報しました。

令和6年8月21日(水)、ハローワーク常陸鹿嶋は行方市の「なめがたエリアテレビ」の番組、「なめこい！生で情報発信。」に出演させていただきました。行方市は平成28年に「なめがたエリアテレビ」を開設し、地域への情報発信をしています。

番組では、ハローワークの案内(業務内容、開庁時間等)と主に雇用保険制度の基本的な内容を周知させていただきました。令和10年10月より雇用保険の適用拡大(要件の一つの週所定労働時間を「10時間以上」とすること)を控えており、改めて基本的な内容をご理解いただく必要があると思い、今回のテレビ出演の機会をいただき情報発信いたしました。

雇用保険制度は、失業等手当、育児休業給付と労働者の生活に大きく影響する制度であります。今後も窓口はもちろんのこと、SNS、メディア等の広報手段も用いながら、周知に努めてまいります。



👁️ オンデマンド配信中です。『なめテレ ハローワーク』で検索してご覧ください！

茨城県雇用関係主要指標

項目 年・月	新規求人数			新規求職申込件数			月間有効(月平均)		就職件数 全数	雇用保険 受給者 実人員 (基本手当分)
	全数	うち 2次産業	うち 3次産業	全数	うち 34歳以下 の者	うち 60歳以上 の者	求人全数	求職全数		
3年度月平均	18,111	4,049	13,865	8,091	2,237	2,055	51,491	37,399	2,225	8,386
4年度月平均	18,828	4,072	14,507	8,032	2,114	2,176	54,290	36,454	2,278	7,744
5年度月平均	17,239	3,697	13,383	7,909	2,001	2,234	49,992	36,405	2,149	8,273
5年4月	16,715	3,726	12,825	10,455	2,503	3,603	51,148	38,743	2,578	6,960
5	16,878	3,483	13,203	8,776	2,098	2,737	48,500	39,214	2,266	8,086
6	17,348	3,900	13,257	7,564	2,001	2,005	48,967	38,318	2,245	8,524
7	17,209	3,806	13,302	7,120	1,859	1,855	49,381	36,706	1,922	9,051
8	16,309	3,616	12,583	7,305	2,024	1,768	49,172	36,200	1,821	9,447
9	17,229	3,875	13,087	7,789	2,150	1,896	49,379	35,843	2,073	8,850
10	18,702	4,038	14,464	8,099	2,189	2,235	50,749	36,564	2,091	8,895
11	16,915	3,789	12,976	6,831	1,779	1,822	50,652	35,524	2,008	8,587
12	15,465	3,448	11,854	5,753	1,393	1,548	49,487	33,453	1,945	7,993
6年1月	18,589	3,601	14,826	8,517	2,082	2,442	49,498	34,041	1,693	8,035
2	19,052	3,553	15,367	8,469	1,932	2,457	51,603	35,476	2,226	7,562
3	16,458	3,523	12,850	8,233	1,997	2,443	51,372	36,804	2,922	7,290
6年4月	16,941	3,381	13,350	10,918	2,373	3,885	48,759	38,560	2,355	7,486
5	16,520	3,124	13,224	9,047	2,097	2,814	47,558	39,548	2,257	8,245
6	15,175	3,200	11,855	7,056	1,765	1,926	47,076	38,337	2,166	8,362
7	16,674	3,437	13,055	7,574	1,813	2,164	46,540	36,840	2,067	9,471
8										
9										
10										
11										
12										
7年1月										
2										
3										

項目 年・月	求人倍率(季調値)(倍)				前年同月比増減率(%)								全 国 完全失業者	
	新規		有効		新規求人		新規求職		就職件数		受給者実人員		実数 (万人)	失業率 (季調値) %
	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国		
3年度月平均	2.24	2.08	1.38	1.16	10.5	9.8	▲ 1.2	0.1	0.0	1.5	▲ 8.7	▲ 8.7	191	2.8
4年度月平均	2.34	2.30	1.49	1.31	4.0	9.3	▲ 0.7	▲ 1.0	2.4	▲ 1.3	▲ 7.7	▲ 6.7	178	2.6
5年度月平均	2.18	2.28	1.37	1.29	▲ 8.4	▲ 2.4	▲ 1.5	▲ 1.7	▲ 5.7	▲ 1.6	6.8	4.4	179	2.6
5年4月	2.08	2.25	1.43	1.32	▲ 11.8	▲ 0.9	0.1	▲ 3.2	6.9	▲ 0.7	3.7	0.8	190	2.6
5	2.29	2.32	1.41	1.32	0.8	3.8	▲ 1.5	▲ 0.8	▲ 3.5	0.5	8.3	▲ 3.0	188	2.6
6	2.30	2.31	1.40	1.31	▲ 15.1	▲ 2.1	▲ 5.7	▲ 4.9	▲ 5.8	▲ 4.4	6.1	▲ 4.2	179	2.5
7	2.20	2.27	1.39	1.30	▲ 8.4	▲ 2.5	▲ 0.6	0.5	▲ 8.0	▲ 2.0	9.4	6.0	183	2.6
8	2.23	2.31	1.38	1.30	▲ 3.8	1.0	▲ 4.3	▲ 2.4	▲ 8.6	▲ 2.4	6.0	3.4	186	2.6
9	2.17	2.25	1.39	1.29	▲ 6.4	▲ 3.4	0.9	▲ 1.1	▲ 5.1	▲ 1.3	5.4	2.6	182	2.6
10	2.18	2.25	1.39	1.29	▲ 5.5	▲ 1.8	9.0	4.4	▲ 2.6	3.1	9.5	7.9	175	2.5
11	2.18	2.25	1.36	1.27	▲ 7.3	▲ 4.8	▲ 0.2	▲ 1.5	▲ 1.3	▲ 0.6	7.8	6.0	169	2.5
12	2.04	2.25	1.34	1.27	▲ 10.1	▲ 3.3	5.1	1.9	4.6	3.8	7.6	4.5	156	2.5
6年1月	2.07	2.28	1.31	1.27	▲ 12.1	▲ 3.0	3.9	0.7	1.9	0.2	9.0	10.0	163	2.4
2	2.27	2.26	1.33	1.26	▲ 8.5	▲ 3.6	▲ 9.0	▲ 2.9	▲ 3.3	2.3	6.9	5.7	177	2.6
3	2.18	2.38	1.35	1.28	▲ 10.6	▲ 7.4	▲ 11.1	▲ 8.9	▲ 25.5	▲ 11.3	1.8	0.6	185	2.6
4	2.12	2.17	1.38	1.26	1.4	▲ 2.3	4.4	3.6	▲ 8.7	▲ 1.2	7.6	6.6	193	2.6
5	2.08	2.16	1.36	1.24	▲ 2.1	▲ 0.6	3.1	1.4	▲ 0.4	▲ 0.3	2.0	4.3	193	2.6
6	2.09	2.26	1.34	1.23	▲ 12.5	▲ 9.4	▲ 6.7	▲ 8.1	▲ 3.5	▲ 8.8	▲ 1.9	▲ 1.2	181	2.5
7	2.11	2.22	1.31	1.24	▲ 3.1	1.2	6.4	4.7	7.5	2.1	4.6	4.6	188	2.7
8														
9														
10														
11														
12														
7年1月														
2														
3														

- (注) 1. 学卒・日雇を除き、パートタイムを含む。
 2. 新規求職申込件数の「うち34歳以下の者」、「うち60歳以上の者」とは、パートを含む常用。
 3. ▲印は減少を示す。
 4. 月平均の求人倍率と全国完全失業者については実数。
 5. 令和5年12月以前の季調値は令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。
 6. ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。